

広島県職員採用選考試験受験案内

(広島県の機関で勤務経験を有する者)

令和7年6月2日
広島県総務局人事課

- 広島県では、多様な人材の確保を進めています。
- 過去に広島県の機関で一定期間の勤務経験を有し、広島県を退職した方を、再度、職員として採用します。

- 受付期間 第1期：令和7年6月2日（月）～令和7年7月25日（金）17時
第2期：令和7年8月1日（金）～令和7年11月21日（金）17時
※第1期と第2期の両方に申込みはできません。
- 試験日 第1期：令和7年8月下旬（別途指定します。）
第2期：令和7年12月中旬（別途指定します。）
- 受験申込手続 広島県職員採用試験ポータルにより申込みを行ってください。

1 採用予定人員及び選考職種

若干名

※選考職種については不問です。採用時には原則として、退職時の職種で採用します。

2 主な勤務先及び職務の内容

主な勤務先	主な職務内容
知事部局等の各課及び地方機関	職種に応じた職務

※知事部局等・・・知事部局、上下水道部、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、人事委員会事務局、労働委員会事務局

3 受験資格

広島県の機関で正規職員（任期付職員、育休任期付職員を除く）としての実務経験を3年以上有する者（ただし、知事部局等の機関で勤務した経験を有する者に限る。）で、次の要件を全て満たす者

(1) 採用時年齢が61歳以下の者（男女を問いません。）

(2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者（学芸員、保健師、職業訓練指導員、工業を除く）

イ 禁錮（※）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

ウ 広島県の機関から懲戒免職処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

オ 申込時現在、広島県の機関の正規職員（任期付職員、育休任期付職員を除く）である者

カ 職員の退職手当に関する条例第8条の3第1項第1号の適用を受け、退職した者

※ 令和7年6月1日から拘禁刑

4 受験申込手続等

(1) 申込方法

この試験では、受験申込や合否通知の確認等の手続を「広島県職員採用試験ポータル」のマイページにより行います。マイページ作成後、ログインして受験申込を行ってください。

受験申込の際、受験者本人の顔写真データ（縦横比4：3、申込前6ヶ月以内、無帽上半身正面向、データ形式jpg、jpeg、pngいずれか、容量3MB以内）の登録が必要です。登録した顔写真は受験票に表示され、今後の試験手続で使用されます。

【インターネットによる申込】※申込方法の詳細及び注意事項はこちらで御確認ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/saiyou-densi-index.html>

【広島県職員採用試験ポータル】

<https://saiyou.pref.hiroshima.lg.jp/>

右のQRコードを読み取り機能付き携帯電話で読み取ってください。⇒



(2) 注意事項

申込期間は、各期間最終日の**17時まで**です。

期間中に正常に受信したものを有効としますので、時間に余裕をもってお申し込みください。また、申込締切までに、マイページで申込が完了していることを必ず確認してください。予期せぬ機器停止や通信障害などによるトラブルについての責任は一切負いませんので、あらかじめ御了承ください。

操作で不明な点がある場合は、広島県職員採用試験ポータル右上の「ヘルプ」を確認の上、広島県総務局人事課に連絡してください。

(3) 受験申込完了後

受験申込完了後の「広島県職員採用選考試験申込書」、「受験票の取得・印刷」、「合否通知」や「必要書類の提出方法」等については、マイページの中の「広島県からのメッセージ」に掲載することにより御案内しますので、必ず御確認ください（メッセージ掲載予定日は次のとおりです）。

<メッセージ掲載予定日>

- 広島県職員採用選考試験申込書・・・各受付期限到来後、1週間以内に掲載
- 受験票の取得・印刷・・・・・・・・・・各受付期限到来後、1週間以内に掲載
- 合否通知、必要書類の提出方法・・・合格発表日 午前9時以降
- その他の連絡事項・・・・・・・・・・随時

5 試験の方法

試験項目	配点	内 容
論文試験 1時間30分	30	思考力、構成力等についての筆記試験（1,000字程度）
面接試験	90	使命感、信頼感、コミュニケーション力、判断力、積極性、達成力等についての面接試験
在職時の勤務成績	—	在職時の勤務成績評価を判定

(注) 1 試験当日実施するすべての試験項目を受験した場合に限り有効に受験したものとします。

2 在職時の勤務成績評価については、受験申込受領後、試験実施日までに審査を行い、在職中の勤務成績が良好でないと判定された方については、論文試験及び面接試験を実施しません。この場合、試験実施日前に個別に連絡します。

6 試験の期日、場所及び合格発表

第1期	日 時	令和7年8月下旬の別途指定する日時
	場 所	広島県庁（広島市中区基町10-52） （※試験会場の場所は、受験票によりお知らせします。）
	合格発表	令和7年9月上旬
第2期	日 時	令和7年12月中旬の別途指定する日時
	場 所	広島県庁（広島市中区基町10-52） （※試験会場の場所は、受験票によりお知らせします。）
	合格発表	令和8年1月上旬

（注） 合格発表は、合否にかかわらず受験者全員に広島県職員採用試験ポータルの「マイページ」で結果を通知します。

7 合格後の留意事項

- （1）第1期合格者：原則として令和7年10月1日の採用を予定しています。
第2期合格者：原則として令和8年4月1日の採用を予定しています。
※採用日は、合格者の状況により、繰上げ、繰下げする場合があります。
- （2）採用する職は、退職時以下の職とします。
- （3）給与等は、各人の経歴によって異なりますが、例としては、令和7年4月1日現在で次のとおりです。

	県での勤務期間	初任給
例	大学卒業後、職務経験が3年（主事級で退職）あり、5年間在宅（育児や介護）の後、採用となる場合（採用時年齢30歳）	（主事級で採用） 約275,600円
	大学卒業後、職務経験が3年（主事級で退職）あり、5年間民間企業等で正規社員として勤務後、採用となる場合（採用時年齢30歳）	（主事級で採用） 約282,100円
	大学卒業後、職務経験が10年（主任級で退職）あり、5年間在宅（育児や介護）の後、採用となる場合（採用時年齢37歳）	（主任級で採用） 約317,600円
	大学卒業後、職務経験が10年（主任級で退職）あり、5年間民間企業等で正規社員として勤務後、採用となる場合（採用時年齢37歳）	（主任級で採用） 約322,300円
	大学卒業後、職務経験が20年（主査級で退職）あり、5年間在宅（育児や介護）の後、採用となる場合（採用時年齢47歳）	（主査級で採用） 約376,500円
	大学卒業後、職務経験が20年（主査級で退職）あり、5年間民間企業等で正規社員として勤務後、採用となる場合（採用時年齢47歳）	（主査級で採用） 約383,800円

- ・これは、行政職給料表適用者が、広島市内に勤務した場合です。
- ・学歴や職歴などにより増減されることがあります。
- ・上記の給与のほか、諸手当として、期末・勤勉手当（1年間に給料月額等の4.6月分）、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当等が支給されます。

8 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。
(通知内容：総合得点、総合順位及び試験項目ごとの得点)

9 その他

- (1) 障害等の事情により、試験会場において配慮を必要とする場合は、申込みの際に、必ず広島県総務局人事課まで連絡してください。
- (2) この試験についての問い合わせは、広島県総務局人事課にしてください。

(電話) ダイヤルイン 082-513-2252

県庁代表 082-228-2111 内線2252